

シリーズ教育相談 Q&A 「子どもにスマートフォンを持たせたいのですが、不安です…」

Q 小学六年生の子どもが塾に行くようになり、行き帰りが心配なことから、スマートフォンを持たせようかと思っています。友だちの何人かがスマートフォンを持っていて、ネット上でグループをつくって使っているようで、「自分もそのグループに入りたい。」と言います。しかし、ネットに関わるトラブルや、ネット依存について気になり、小学生に持たせてよいものか不安です。持たせるとしたらどんなことに気をつけたいでしょうか。

A

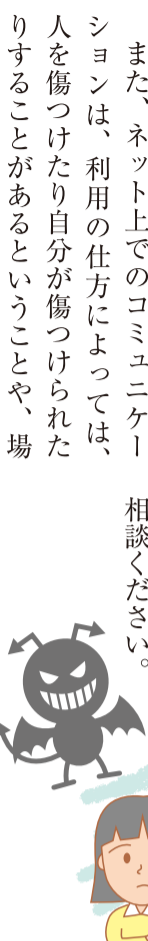
スマートフォンの緊急時の連絡ができていたり、調べ物等に活用できたり、目的が、持つ意味や使う目的がどこにあるのかを検討した上で「小学生の今、本当に必要なか」を慎重に考えることが大切です。行き帰りが心配ということであれば、GPS機能のついた子ども向け携帯電話でも十分です。その上でお子さんにスマートフォンを持たせるのであれば、トラブルが発生した際は、親の責任と理解した上で、次のことに気をつけたいと思います。

スマートフォンは、常にインターネットに接続することができる小型のパソコンに通信機能を付けたものと考えたらよいでしょう。つまり、親の知らない間に、子どもが自由に様々なホームページを見たり、不特定多数の人々とコミュニケーションをとったりすることができるようになります。そのため、個人情報流出するなどして事件に巻き込まれることや、見知らぬ人と簡単に出会い、被害に遭う可能性があることを十分に理解しておく必要があります。

お子さんにとって何が危険で何が安全なのか、自分で判断でき、責任を持てるようになるまでは、フィルタリングの機能などを活用し、有害とされるサイト等につながらないようにして、トラブルからお子さんを守る工夫も必要です。

また、ネット上でのコミュニケーションは、利用の仕方によっては、人を傷つけたり自分が傷つけられたりすることがあるということや、場合によっては、親子で使用についてのルールづくりをしておきましょう。例えば、「午後九時以降は使用しない」とか「家に帰ったらスマートフォンはリビングの棚に置く」「食事中、入浴中はスマートフォンを使わない」「時々利用状況を確認する」などです。お子さんと話し合ってお子さんが納得したルールを具体的に決められるとよいと思います。自分の時間や家族との時間を持つことも大事にしてほしいと伝え、スマートフォンから離れる時間をつくることを決められてもよいのではないのでしょうか。ルールについては、一度決めたら終わりにするのはなく、定期的な確認をして、形骸化しないように気をつけてください。同時にお子さんの様子を普段からよく見て、いつもと違う様子を見逃さないようにすることも大事です。

学校で行われる保護者や子ども向けの研修会などへも参加して、親子で話し合いをし、一緒に上手な使用方法について確認するとともに、もし困ったことや心配なことがあれば、下記窓口にご相談ください。



ひとりで悩まないで

「うちの子がいじめられているかも…」 「子育てに自信が持てません」 など

ひとりで悩まず、気軽にあなたに合った窓口にご相談ください。相談内容などの個人の秘密は固く守られます。

相談は臨床心理士などの専門の相談員や医師、学生ボランティアなどが相談にあたります。夜間に対応できる窓口もあります。

子育てに悩みはつきものです。

一人で悩まず、相談しましょう。

こんな悩みがありませんか？

何度言っても同じことばかり…

言えば言っただけのことを子どもがしてくるなら、こんな楽なことはないですね。どんな工夫ができるか一緒に考えましょう。

他の子どもはできているのに…

原因や背景は色々あるかもしれません。発達の状態に応じた関わり方について、アドバイスします。

欠点ばかりが気になる…

自分の子どもの欠点は長所より目につくものですが、他の見方ができるかもしれません。

岡山県青少年総合相談センター ～ハートフルおかやま110～

ホームページは、「ハートフルおかやま110」で検索
場所：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館「きらめきプラザ」4階
岡山市北区南方2丁目13-1

6つの相談窓口が相互に連携し、青少年や保護者の皆さんをサポートします。

相談窓口	電話番号	相談方法等	受付時間等
総合相談窓口	(086) 224-7110	電話・面接(要予約)相談・メール相談 sodan110@po1.oninet.ne.jp	8:30~21:30(相談受付)(時間外はメール) どんな相談もOK、相談内容に応じて他の窓口も紹介
教育相談	(086) 221-7490	電話・面接(要予約)相談	8:30~21:30(相談受付) いじめ、不登校、非行、教育、性格、行動等の相談
進路相談	(086) 224-1121	電話・面接(要予約)相談	8:30~17:00不登校生徒や高校中途退学者等の進路の相談
子どもほっとライン	(086) 235-8639	電話・メール相談 kodomo@fine.ocn.ne.jp	17:00(土・日・祝日は8:30)~21:30(相談受付) 学生ボランティアが受付 子ども自身の悩み、学習、性格、行動等の相談
すこやか育児テレホン	(086) 235-8839	電話・メール相談 sukoyaka@po1.oninet.ne.jp	8:30~21:30(相談受付) 親自身の育児の悩み、非行、教育、性格、行動、言葉、心身の障害、発達の遅れ等の相談
ヤングテレホン・いじめ110番	(086) 231-3741	電話・面接(要予約)相談・メール相談 youngmail@pref.okayama.jp	24時間受付(面接8:30~17:00) いじめなどの悩みや、非行、家出などの少年相談

岡山県総合教育センター

相談内容	電話番号	相談日時等
不登校・いじめなど学校生活に関する事 学業に関する事 家庭教育に関する事 など	(0866) 56-9115	面接相談(要予約) 月・水・木・金曜日 9:00~19:00 火曜日 13:00~19:00
お子さんの発達や障害に関する事 障害のあるお子さんの学習面などの学校生活に関する事 障害のあるお子さんの家庭生活に関する事 など	(0866) 56-9117	電話相談(随時) 月・水・木・金曜日 9:00~17:00 火曜日 13:00~17:00 ※土・日・祝日・振替休日はお休みです。
医師による教育相談	上記電話で相談予約	原則、毎月第4水曜日 16:00~18:00 専門医が相談・助言を行います。

※面接相談では、親子それぞれに別の相談員が担当する並行面接を中心に行っています。

※保護者の希望により学校、医療機関等との連携が可能です。 ※医師による教育相談は相談日に変更になる場合がありますので、電話予約の際にご確認ください。

◆各地域の少年サポートセンター・青少年育成(補導)センターなど、このほかの相談機関についてはホームページをご覧ください。

主な相談機関 岡山県 検索

◆いじめ問題対応専門チーム相談窓口 TEL.086-234-2476

◆24時間対応 全国統一いじめ相談専用ダイヤル

なやみ言おう

0570-0-78310

児童・生徒のいじめについての相談 24時間受付

※『こここのわ』は県のホームページからダウンロードできます。



トンボ学生服

株式会社 トンボ

〒700-0985 岡山市北区厚生町二丁目2番9号
TEL (086) 232-0311 (代) FAX (086) 225-4094

http://www.tombow.gr.jp
トンボ学生服 検索